

立冬も過ぎ、初冬の感が日増しに強まってまいりました。ビレジサポート会員の皆様におかれましては、ご健勝のことと拝察致しております。

さて、久方ぶりの会員ニュース発行となりましたが、今号では、今年度上期の活動状況をお知らせするとともに、上期の半期決算等の状況を会員の皆さんへ報告するための総会の開催についてご案内をさせていただきます。

ビレジサポート 会員ニュース

第7号
2014.11.16

発行：
NPO法人 ビレジサポート

会員数 249 人
(内賛助会員 26 人)
2014 年 10 月末 現在

イベントのご案内

2014 *Family Christmas
in Village*

2014.12.6 (土) 12 時～
会場：アイビーモール



詳しくは、後日の自治会回覧で
お知らせします。

ビレジサポートの今後を考える

… 3 年の活動の中から見えてきたもの …

ビレジサポートが設立されて、早くも 2 年、準備段階からは 3 年弱が経過しました。この間、いくつかの問題を乗り越えながらも、皆様のご協力を得て、まずは順調に活動を増やしています。活動の担い手（協力者・事務局）の高齢化の影響を受けつつも、ビレジサポートの『住民同志の助け合いにより、より良い住環境を作る。』という理念を、安定し、開かれた運営体制により継続的に実現していくことが重要な課題であると認識しています。

この実現に向けて、会員の皆さんと直面する課題を共有しながら、一緒に知恵を出し合う場を総会開催に合わせて持ちたいと考えています。

現在、ビレジサポートが直面している主な課題は次のとおりです。

1. サービスを提供する、および、ビレジサポートを運営するメンバーの高齢化に対応した世代交代をどう進めて行くか？
2. サービスを利用しやすい運営ができているか？
(サービス内容・協力者確保など)
3. もっとオープンな事務所を持つことができないか？
(1 及び 2 項の解決の一助？経費増への対処は？)

つきましては、11 月 22 日の総会の席で、皆様方が日頃感じていることを、気楽にご発言いただければと思います。より多くの方にご参加いただければ幸いです。

《 会員総会のご案内 》

ビレジサポート（以下、VS と表示）のすべての会員の皆さまを対象とした総会を開催いたしますので、奮ってご参加下さい。

今回の総会は、VS が NPO 法人化して一周年に当たることもあり、「開かれた自由な意見交換の場」となるよう新たな工夫をして皆さまをお迎えしたいと計画しております。総会は、VS の活動の全体像を知っていただく絶好の機会であり、また日頃感じておられることをお話しいただける機会でもあります。

* 日 時：11 月 22 日 (土) 午後 3 時から約 2 時間

* 場 所：ビレジ自治会館 1 階ホールにて

* 議題など詳細は別紙、「総会の招集ご案内」をご参照下さい。

終了後懇親会を予定しております。お時間繰り合わせてご参加下さい。

■ 助け合い活動

助け合い活動部の今年度前半の活動状況は、前年の同期間に比べ活動件数で約2倍(111件)、事業収入で1.3倍(20万円)と順調に推移しております。

新しいサービス項目として、電気や木工を含む簡単な家周りの修理とか、1日だけの空き駐車場の紹介等の提供も行っています。本格活動の2年目に入り、会員の皆様方の、我々の活動に対するご理解とご支援が益々深まっていることの表われと喜んでおります。

これから年末年始にかけては、庭の草取り、窓やカーポートの屋根拭き等各種お手伝いでみなさまのお役に立てればと考えていますので気軽にご利用頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

■ 柏の葉キャンパス遊歩道

昨年11月、三井不動産より受託した遊歩道管理業務は、事故も無く初年度を終了しました。台風や大雪などにも適切に対応、毎月の報告書など三井不動産から謝辞を頂いています。

次年度の契約も締結、2016年半ばまで継続される見込みです。相互のコミュニケーションと親睦のため、協力会員による「鍵っ子倶楽部」を結成、地道な活動を続けています。



遊歩道点景

■ まちの健康研究所 「あ・し・た」

ららぽーと柏の葉北館3階にオープンした「あ・し・た」の管理運営業務を受託、活動中です。会員登録し(無料)、短時間で多項目の身体の状態を測定、専門家の助言を得て、健康増進を図ることで市民の健康長寿を目指そうという活動です。開所式には厚労大臣、県知事も参列、10月末で会員は450名を超えています。健康長寿の秘訣は「貯金」ならぬ「貯筋」がキーワード。会員登録をお勧めします。

■ おおつち海産物販売

東北被災地支援、ビレジ商店街活性化、住民の買物便利をモットーに、岩手県大槌町の冷凍海産物販売を6月から始め、軌道に乗りつつあります。

今では35品目を常時在庫、その場でお持ち帰り頂けます。直送もお受けしています。美味しい、手軽で便利、手ごろな値段・・・お客様も徐々に増えています。

毎週 水・土曜日 11:00～14:00

IVY-LABO にて開店中

12月6日(土)の「クリスマス・イベント」では、三陸名物の新巻鮭を特別販売!

ご来店をお待ちしています。

～企業もビレジサポートの活動を応援しています～
日本アイ・ビー・エムの社会貢献プログラムにおいて、大槌町の水産加工品販売を通じてのビレジサポートの被災地支援活動が評価され、52,500円の寄付を頂きました。不足している事務機器を購入する予定です。

活動報告

2014年度
上期

■ 緑道管理

清掃を
終えて



本年4月より柏市から第3・4緑道の管理業務を受託し、毎月3回(7の付く日)の清掃、年4回の除草、年2回の中・低木の剪定作業を実施しています。ボランティアでの参加要請にもかかわらず、57名の参加を得て、今まで以上に美しい緑道管理ができていると自負しています。乏しい事業予算ですが、ボランティアの方々にささやかな謝礼をしたいと頭をひねっています。来年度も、本年同様規模の管理業務を受託する計画としていますので、ご協力よろしくお願いします。

■ 庭木剪定サービス

去る10月24日、我々は100回目の「庭木剪定作業」を終えました。昨年4月のスタート時には「家中講師」以下20名余の仲間不安の中で無我夢中でスタートしたことが思い出されます。当初は、みんなが剪定道具を持ちより、依頼人があれば喜び意気揚々として作業に当たりました。夏場にはチャドクガ等の被害にあつたり、樹木に隠れた電線を切断したり、幾つかの痛い経験を重ね徐々に作業の効率も良くなり、今年は6月に月間13件をこなす離れわざもありました。この実績は、高齢化社会の中での我々



100回達成の記念写真

初老の「剪定団」の逞しさであり 人と人との「絆」の大切さをみんなが実感したゆとりの達成感でもあります。

これからもこの老人力を維持し「剪定作業」を継続致します。ビレジ住民の方々、及びVS会員の皆様のご厚意とご支援に深く感謝致します。